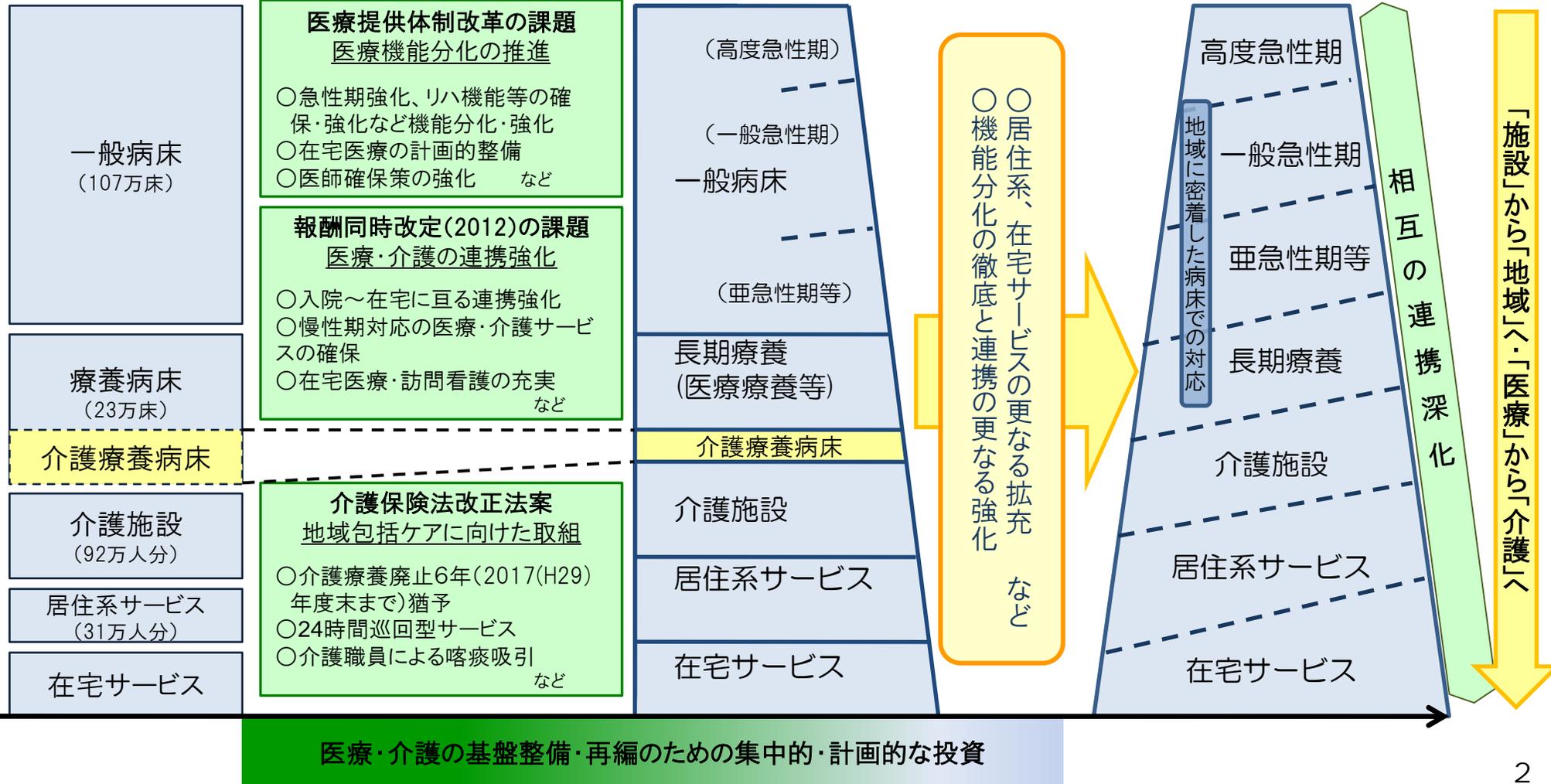


# 社会保障・税一体改革が目指す医療・介護のサービス提供体制(1)

～医療・介護機能再編の方向性(イメージ)～

- 現状は、医療・介護を担う人材が不足・偏在し、医療・介護の提供体制の機能分化が不十分であり、連携も不足。また、医療・介護ニーズに対して、必ずしも効率的で最適なサービス提供体制とはなっておらず、過剰需要が生じる一方、必要なサービスが十分には提供されていないとの指摘もある。
- 概ね今後15年間で(平成37(2025)年頃までに)、現在指摘されている課題を解決し、機能分化と連携により、重層的・一体的に住民を支える医療・介護サービス体系を構築。

【2011(H23)年】 → 【2015(H27)年】 → 【2025(H37)年】



# 社会保障・税一体改革が目指す医療・介護のサービス提供体制(2)

～機能分化し重層的に住民を支える医療・介護サービスのネットワーク構築～

○ 小・中学校区レベル(人口1万人程度の圏域)において日常的な医療・介護サービスが提供され、人口20～30万人レベルで地域の基幹病院機能、都道府県レベルで救命救急・がんなどの高度医療への体制を整備。

## 医療提供体制の充実

都道府県域から市町村域まで、重層的に医療サービスを提供

### 市町村レベル:

主治医(総合医を含む)による日常の診療対応



診療所の機能強化  
外来・往診、在宅支援



特養、老健施設等

### 人口20～30万レベル:

救急病院など地域の基幹病院を中心とする  
医療機関のネットワーク



救急病院  
・専門病院

医師数増などの  
強化・重点化



リハビリ等を  
担う病院

リハ機能の強化  
速やかな在宅復帰



早期の地域復帰  
・家庭復帰

救急患者の  
確実な受入れ

認知症等  
専門医療へ  
円滑な紹介

&

## 地域包括ケアの実現

日常生活圏域における医療、介護、予防、住まいの一体的提供

### 小・中学校区レベル(人口1万人程度):



グループホーム  
地域密着型施設

### 住まいの確保



ケア付き  
高齢者住宅



かかりつけ医



ケアマネジャー



診療所  
薬局等



訪問看護



小規模多機能  
(通い・泊まり・訪問)

24時間対応の定期巡回・  
随時対応サービス

居宅での生活を支えるサービスの充実

### 都道府県レベル:

救命救急、高度な医療など広域ニーズへの対応体制整備



高度な医療を提供する病院

がん治療や高度先進医療



ドクターヘリなど広域救急

# 社会保障・税一体改革が目指す医療・介護のサービス提供体制(3)

～在宅介護サービス、居住系サービス、介護施設の利用者数の見込み～

○ 現状の年齢階級別のサービス利用状況が続いたと仮定した場合(現状投影シナリオ)に比べ、改革シナリオでは在宅・居住系サービスを拡充。

2011年度

2025年度  
(現状投影シナリオ)

2025年度  
(改革シナリオパターン1)

| 利用者数                             |                            | 426万人                             | 647万人(1.5倍)                       | 641万人(1.5倍) |
|----------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------|
| 在宅介護                             | 304万人分                     | 434万人分(1.4倍)                      | 449万人分(1.5倍)                      |             |
| うち小規模多機能<br>うち定期巡回・<br>随時対応型サービス | 5万人分<br>—                  | 8万人分(1.6倍)<br>—                   | 40万人分(8.1倍)<br>15万人分(—)           |             |
| 居住系サービス                          | 31万人分                      | 52万人分(1.7倍)                       | 61万人分(2.0倍)                       |             |
| 特定施設<br>グループホーム                  | 15万人分<br>16万人分             | 25万人分(1.6倍)<br>27万人分(1.7倍)        | 24万人分(1.6倍)<br>37万人分(2.3倍)        |             |
| 介護施設                             | 92万人分                      | 161万人分(1.8倍)                      | 131万人分(1.4倍)                      |             |
| 特養                               | 48万人分<br>(うちユニット12万人(26%)) | 86万人分(1.8倍)<br>(うちユニット22万人分(26%)) | 72万人分(1.5倍)<br>(うちユニット51万人分(70%)) |             |
| 老健(+介護療養)                        | 44万人分<br>(うちユニット2万人(4%))   | 75万人分(1.7倍)<br>(うちユニット4万人分(5%))   | 59万人分(1.3倍)<br>(うちユニット29万人部(50%)) |             |

介護職員 140万人

213万人から  
224万人

232万人から244万人

# 社会保障・税一体改革が目指す医療・介護のサービス提供体制(4)

～中重度の要介護者へのサービスの変化～

- 在宅サービス: 重度者の在宅生活を支えられるサービスが充実。限度額に対する利用割合が増加。
- 居住系サービス: 認知症グループホームを中心に増加。
- 施設サービス: 重度者への重点化が進むとともに、ユニット化によりケア内容と居住環境が向上。

|        |       | 2011年度                      | 2025年度(現状投影)             | 2025年度(改革シナリオ)                   |
|--------|-------|-----------------------------|--------------------------|----------------------------------|
| 要介護4.5 |       | <u>111万人</u>                | <u>179万人</u>             | <u>187万人</u><br>(うち14万人は医療からの移行) |
|        | うち在宅  | 47万人(42%)<br><平均限度額利用割合59%> | 66万人(37%)<br><同左>        | 77万人(41%)<br><平均限度額利用割合 85%>     |
|        | うち居住系 | 8万人(7%)                     | 14万人(8%)                 | 16万人(9%)                         |
|        | うち施設  | 56万人(50%)<br><ユニット化率15%>    | 99万人(55%)<br><ユニット化率16%> | 94万人(50%)<br><ユニット化率61%>         |

|      |       |                             |                          |                              |
|------|-------|-----------------------------|--------------------------|------------------------------|
| 要介護3 |       | <u>68万人</u>                 | <u>106万人</u>             | <u>103万人</u>                 |
|      | うち在宅  | 40万人(58%)<br><平均限度額利用割合54%> | 57万人(54%)<br><同左>        | 58万人(56%)<br><平均限度額利用割合 81%> |
|      | うち居住系 | 8万人(11%)                    | 13万人(12%)                | 16万人(15%)                    |
|      | うち施設  | 21万人(31%)<br><ユニット化率15%>    | 37万人(34%)<br><ユニット化率16%> | 30万人(29%)<br><ユニット化率61%>     |